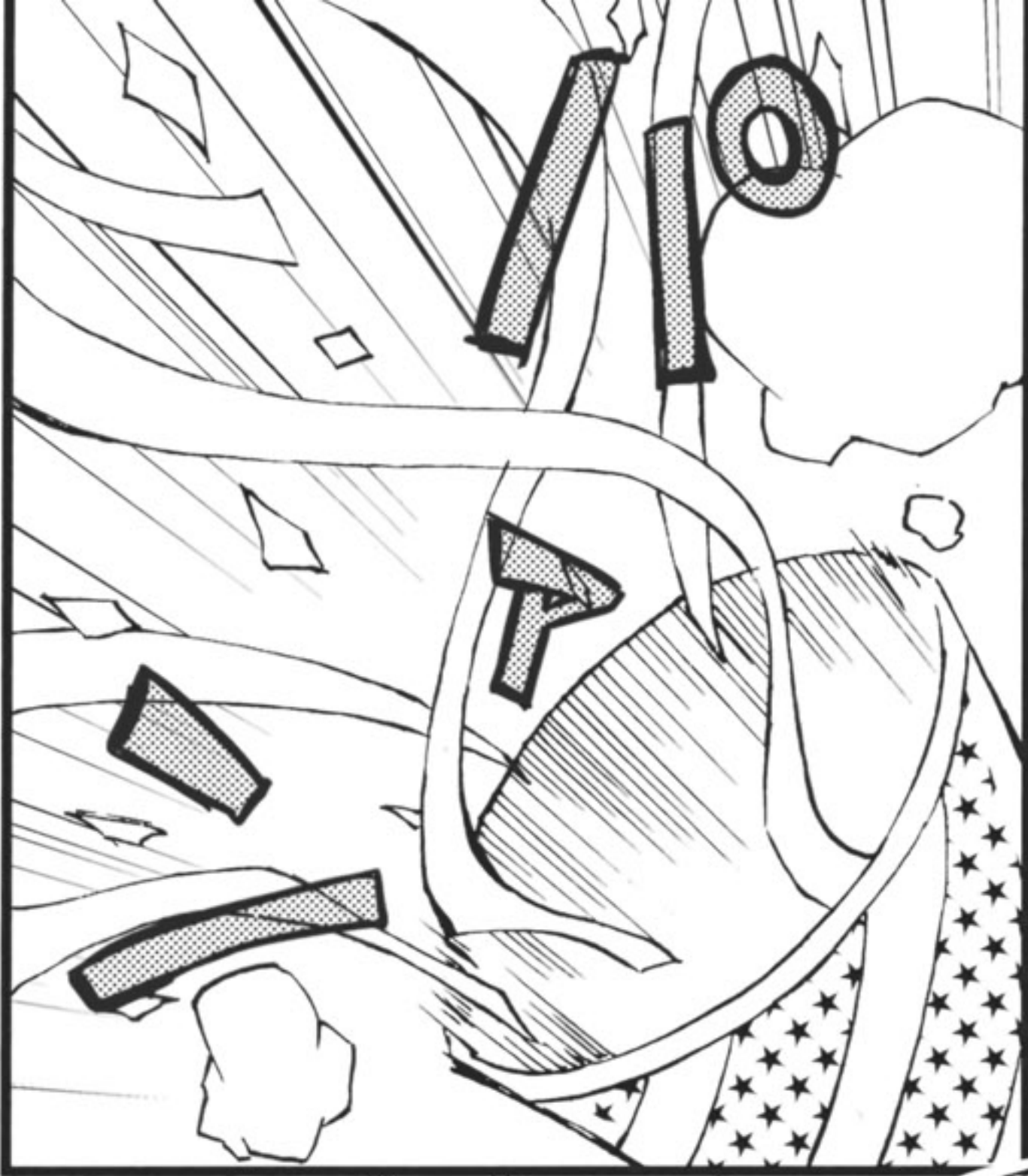


姉者のおくりもの!!



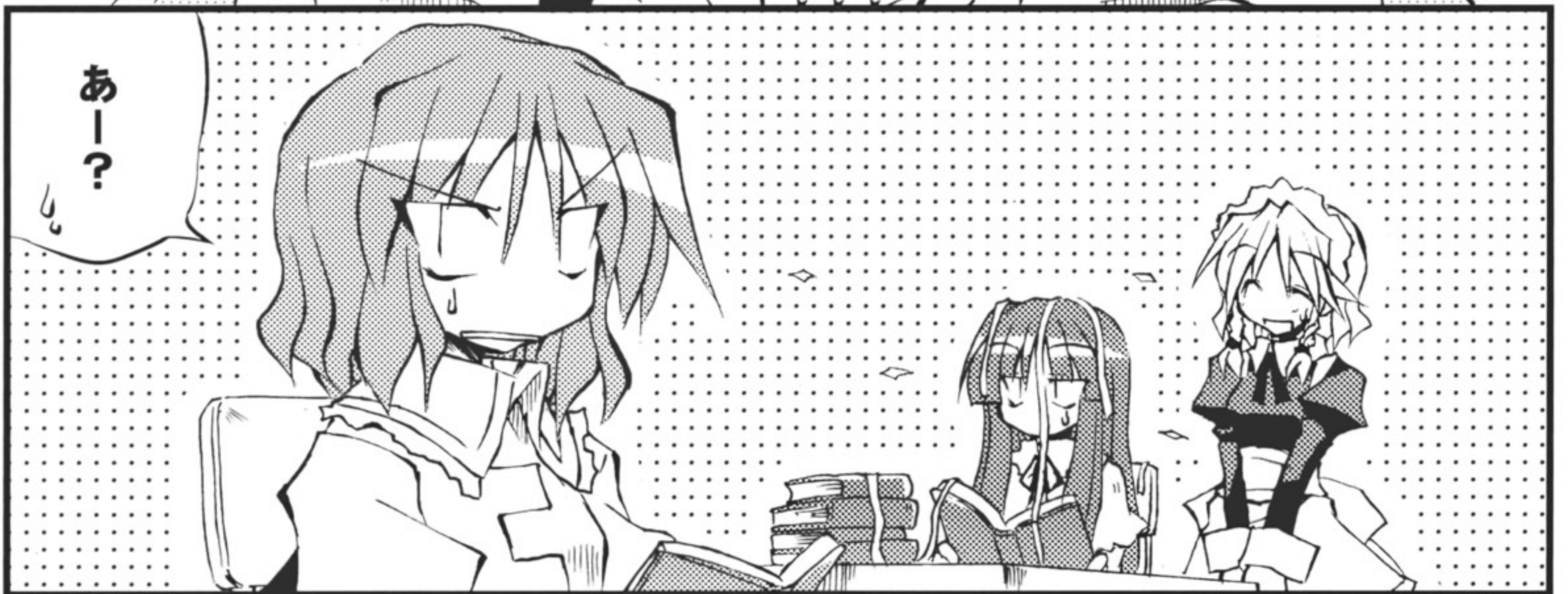


紅魔館



メリー
クリスマス！

お姉さま



あー？

あらお姉さま
知らないの？

今日は
クリスマス

サンタが
プレゼントを
持つてやって
来るのよ！

知ってるけど
間違ってるわよ
フラン

今日はイヴよ



それにいつも
言ってるでしょ

クリスマスって言うのは
宗教的意味合いの強い
お祝いの日



家畜に……
じゃなかった

**悪魔に神は
いないツ！！**

初耳だわ

こまめい
長いけど





ええー

とりあえず
例年通りサンタは
うちには来ないわよ



おだまり
ウザイ

でもお姉さま
悪魔っていうのは
他宗教の神々を指して
言うこともあったと
聞いたこともあるわ



今年は私
いつもより
良い子に
してたから

きつと
来てくれると
思うの！



でもお姉さま
サンタは
良い子のところには
来るのでしょうか？



ちよつと咲夜
あんたまで：

ええきつと
そうですわ

ねっ
咲夜！！



うん
あるけど

ひみつ!!

あー?



…まあ
いいんだけど
フランあんた
何か欲しい
ものでもあるの?

大体的ものは
揃えてあげてる
でしょう?



お二人とも
落ち着いて…



秘密にして
どーすんのよ!?

あんたそんなこと
言ったらサンタも
来なくなるわよ!

来るもん!!
サンタは
人の気持ちは
わかる奴だもん!!

それにこいうのは
誰かに話しちゃうと
叶わなくなるのよ!!



じゃあ
こいうのは
どうかしら

パチュリー
様?



書けたら...
そうね
咲夜に届けて
貰えばいいんじゃないかしら

...ええ
任せて
ください



手紙?

ええ

サンタクロースの
手紙が来たのよ



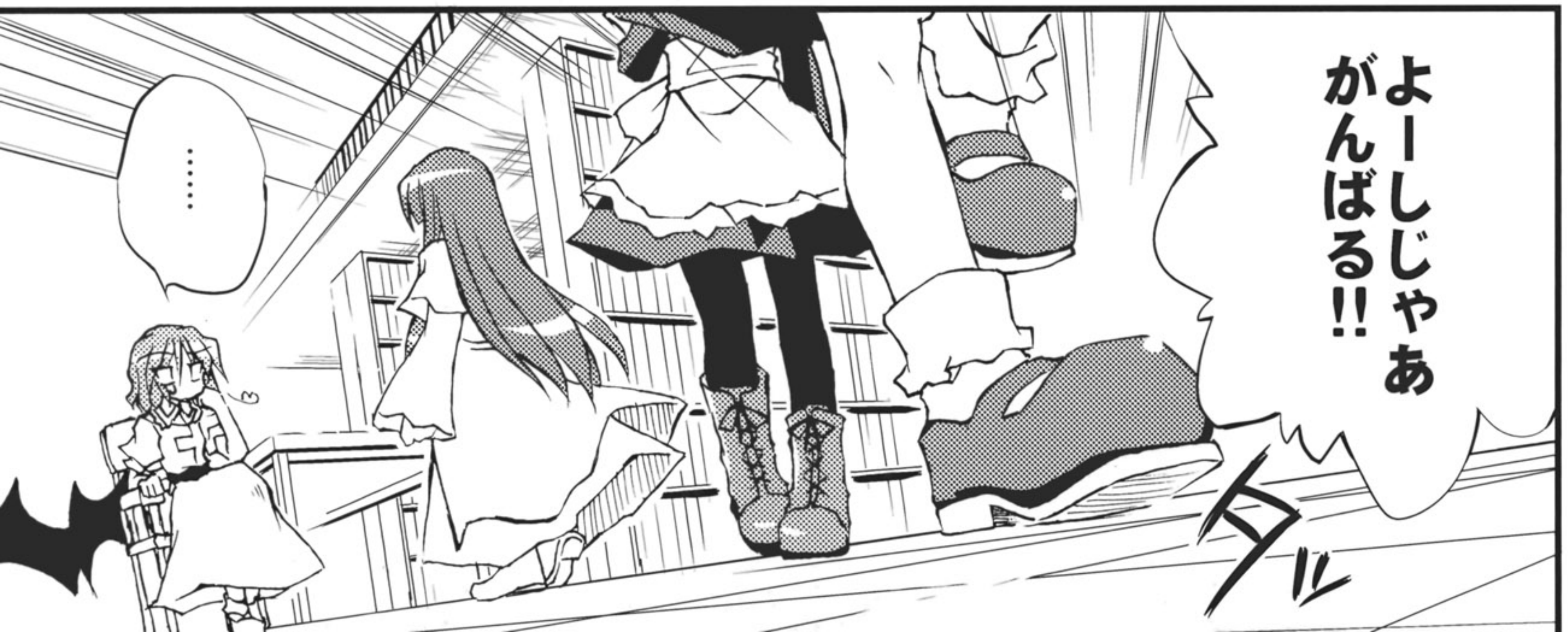
この紙に
ほしいものを書いて
サンタクロースに
送るのよ



ほんと!?!
咲夜!!

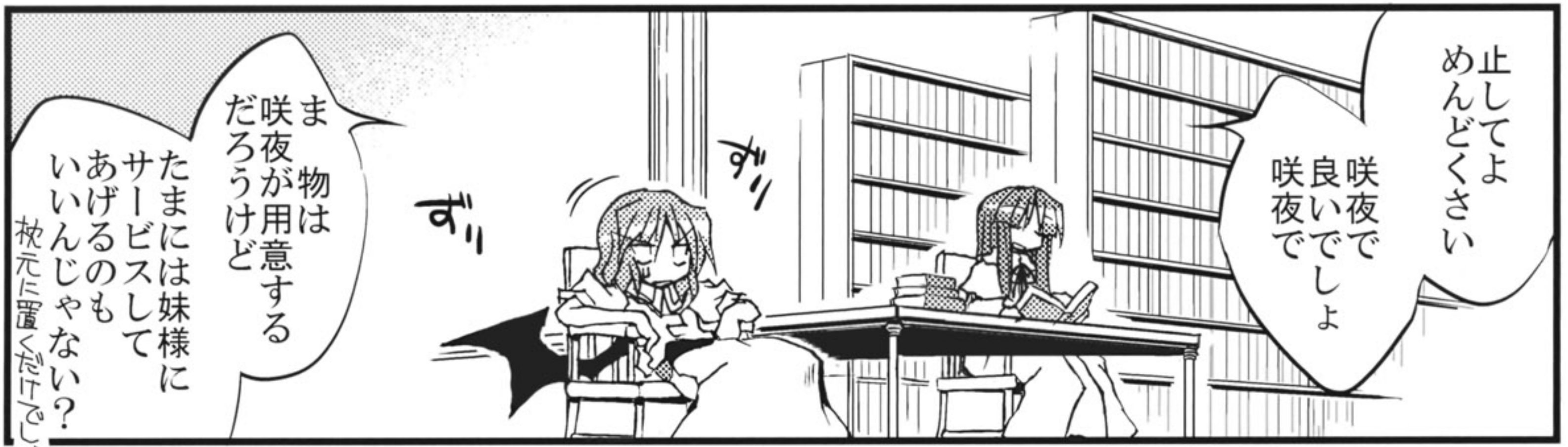
ええ

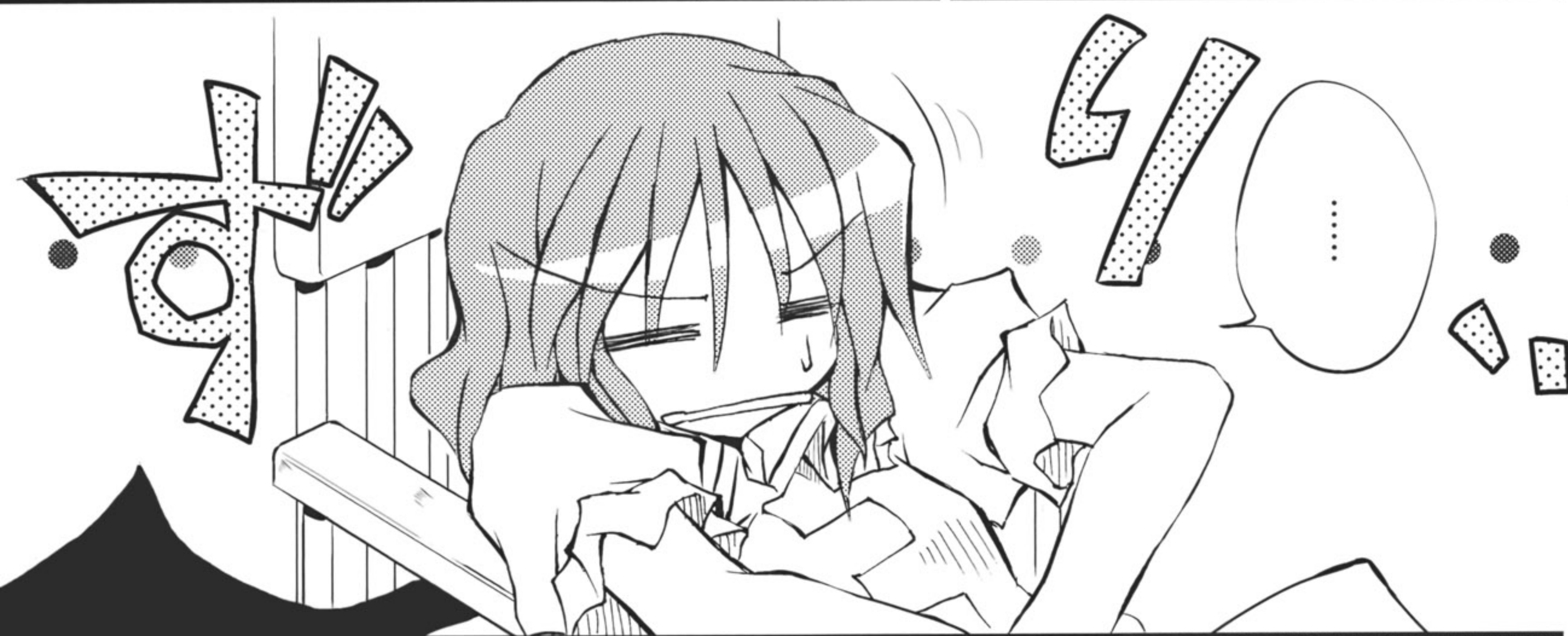
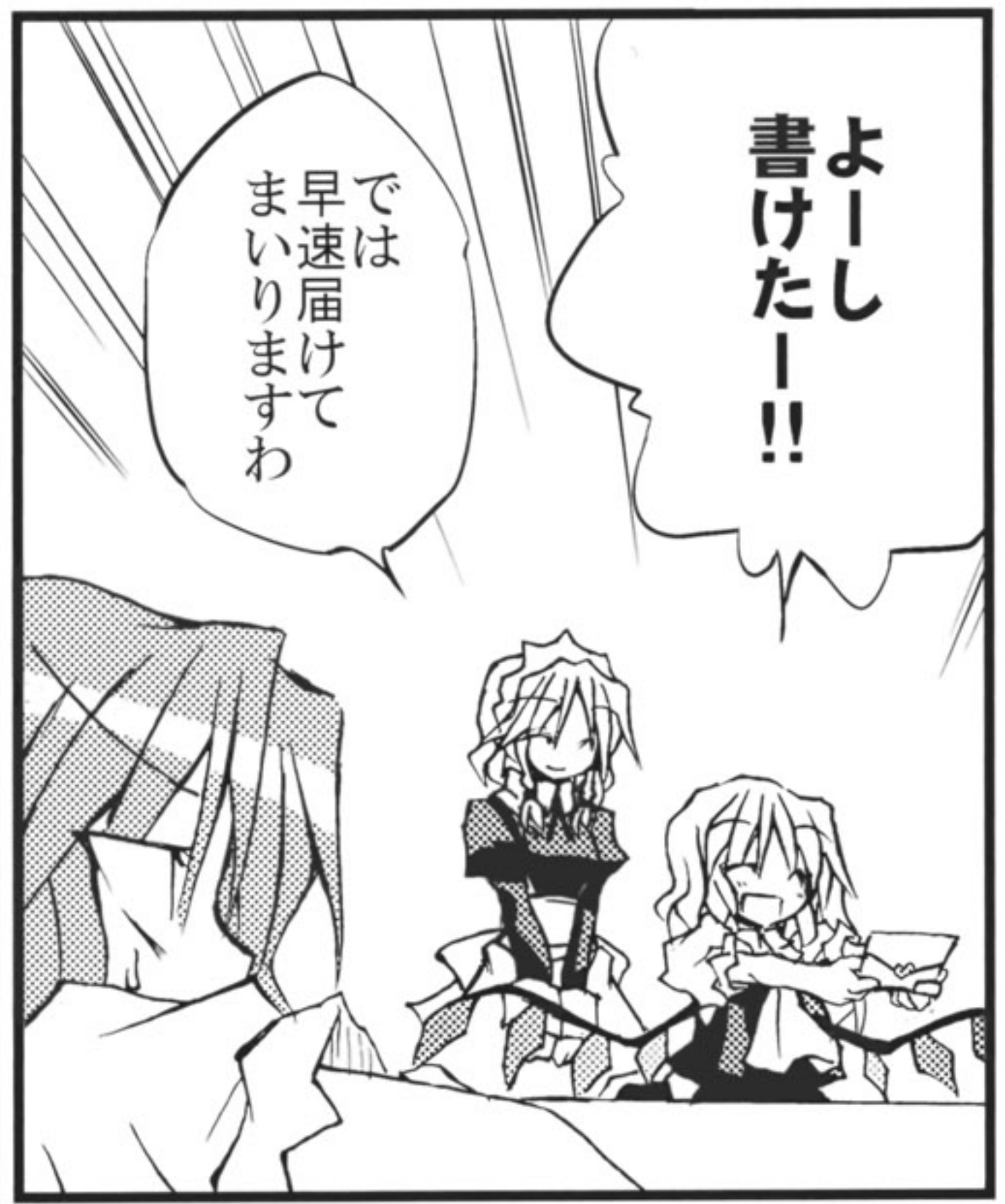
今夜に
間に合うよう
時間を止めて
届けてきますわ



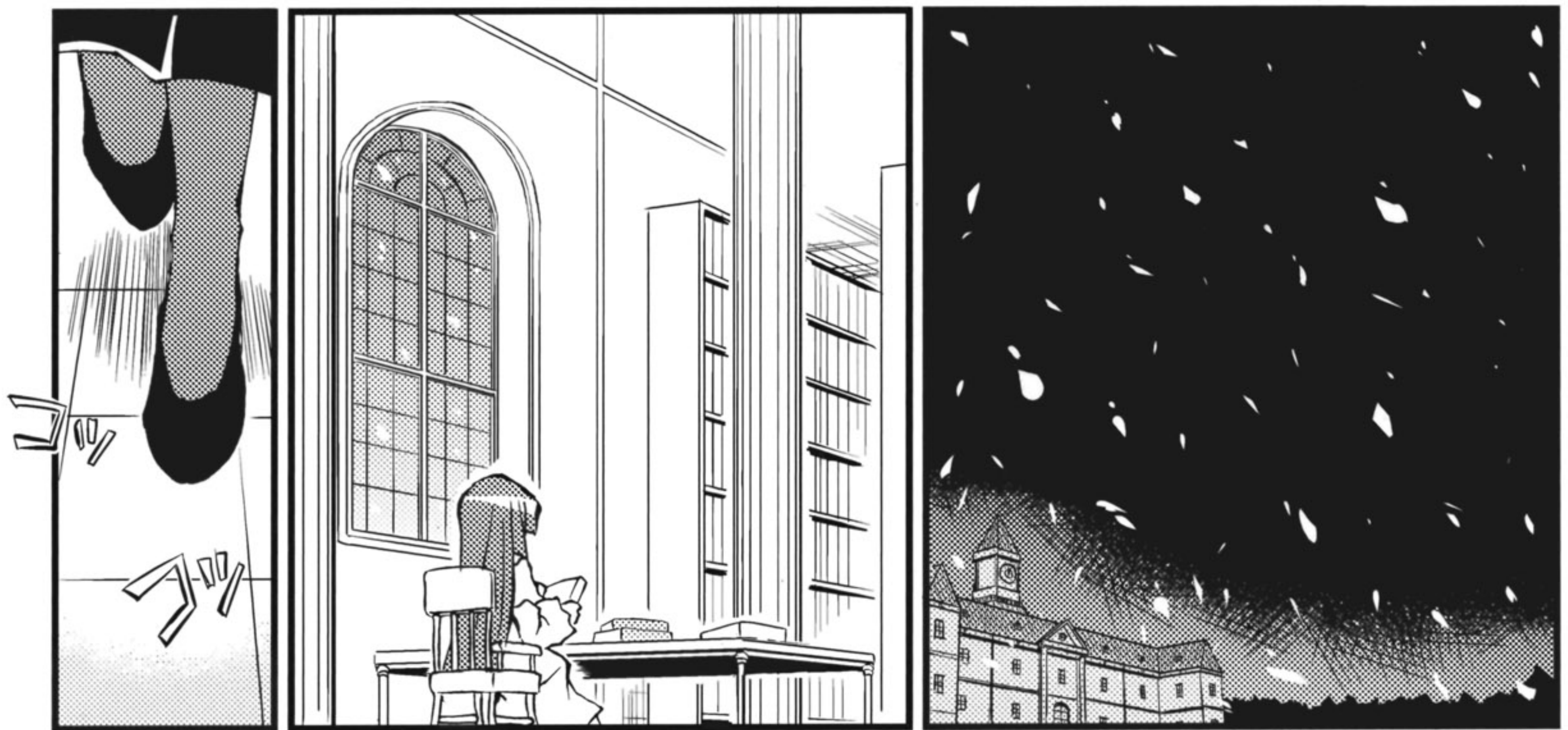
よーしじゃあ
がんばる!!

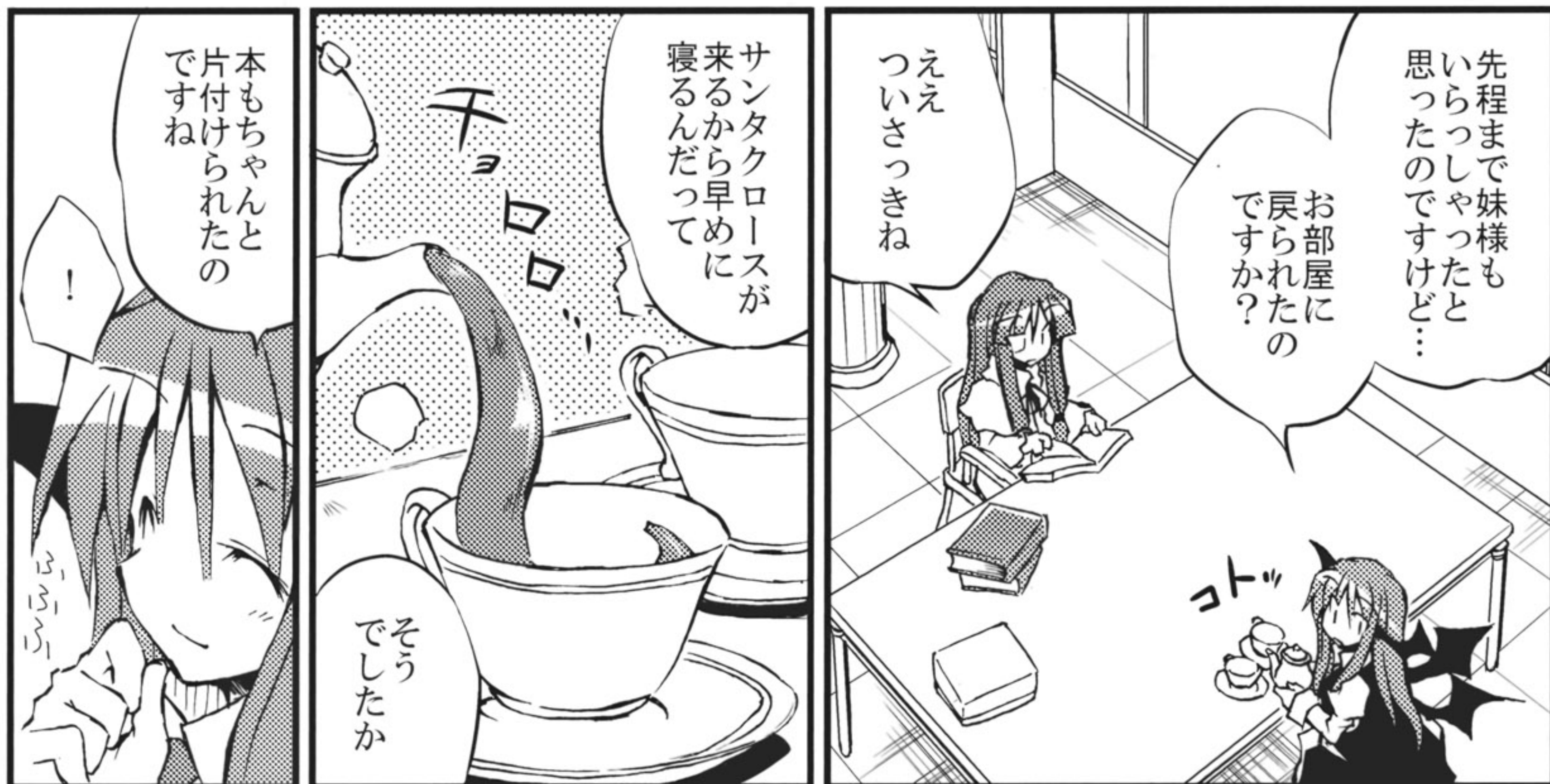
...











先程まで妹様も
いらつしやつたと
思つたのですけど…

お部屋に
戻られたの
ですか？

ええ
ついさつきね

サンタクロースが
来るから早めに
寝るんだって

本もちゃんと
片付けられたの
ですね

そう
でしたか

…よつほど
今夜を楽しみに
しているのね

でみた
ねい

サンタさんは
お見えに
なりますかね？

ま
大丈夫でしょ

レミイは
あれでも結構
面倒見は
良いからね

特に今回は
相手が妹様だし

ナカトナト



私は悪魔で
ある前に

パチユリー様の
助手ですからね!!

おはははおはは



それなら明日は
ツリーやケーキも
用意してパーティー
やりたいですね!

…うちの
悪魔はやけに
クリスマスに
積極的ね



えへへ
だつて
それは



聞き流さないで
ください!?

おははは



そう
大変ね



何が
入って

おははは



その箱の中身を
出してくれない
かしら

あこれ
ですか?
気になつて
ました



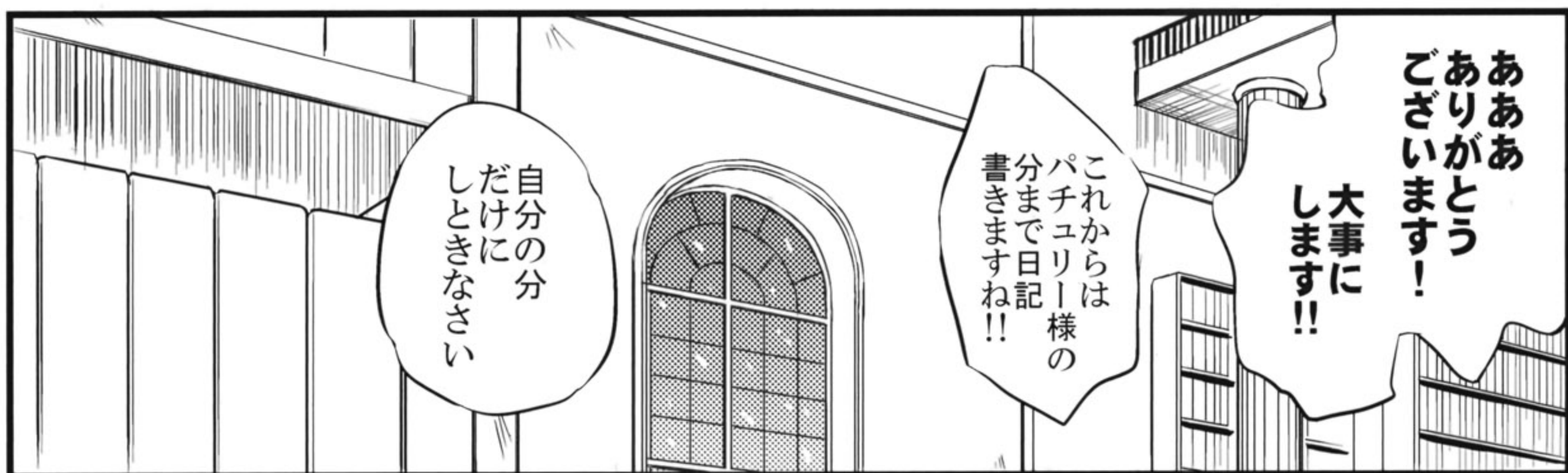
じゃあ
その助手





クリスマス
プレゼントよ

働き者の
助手へのね



あああ
ありがとうございます
ございます！

大事に
します！！

これからは
パチユリー様の
分まで日記
書きますね！！

自分の分
だけに
しときなさい



ねえ咲夜

別にこんな格好までしなくていいんじゃない？

いえお嬢様
こういうのは
まず形から
入るものですわ

とても良く
お似合いですよ

そーお？

もし不服でしたら
このような
付け髭もご用意
したのですが

絶対
いらないわ

もく

もく

一応サンタに
ついでに
ご説明いたし
ましようか？

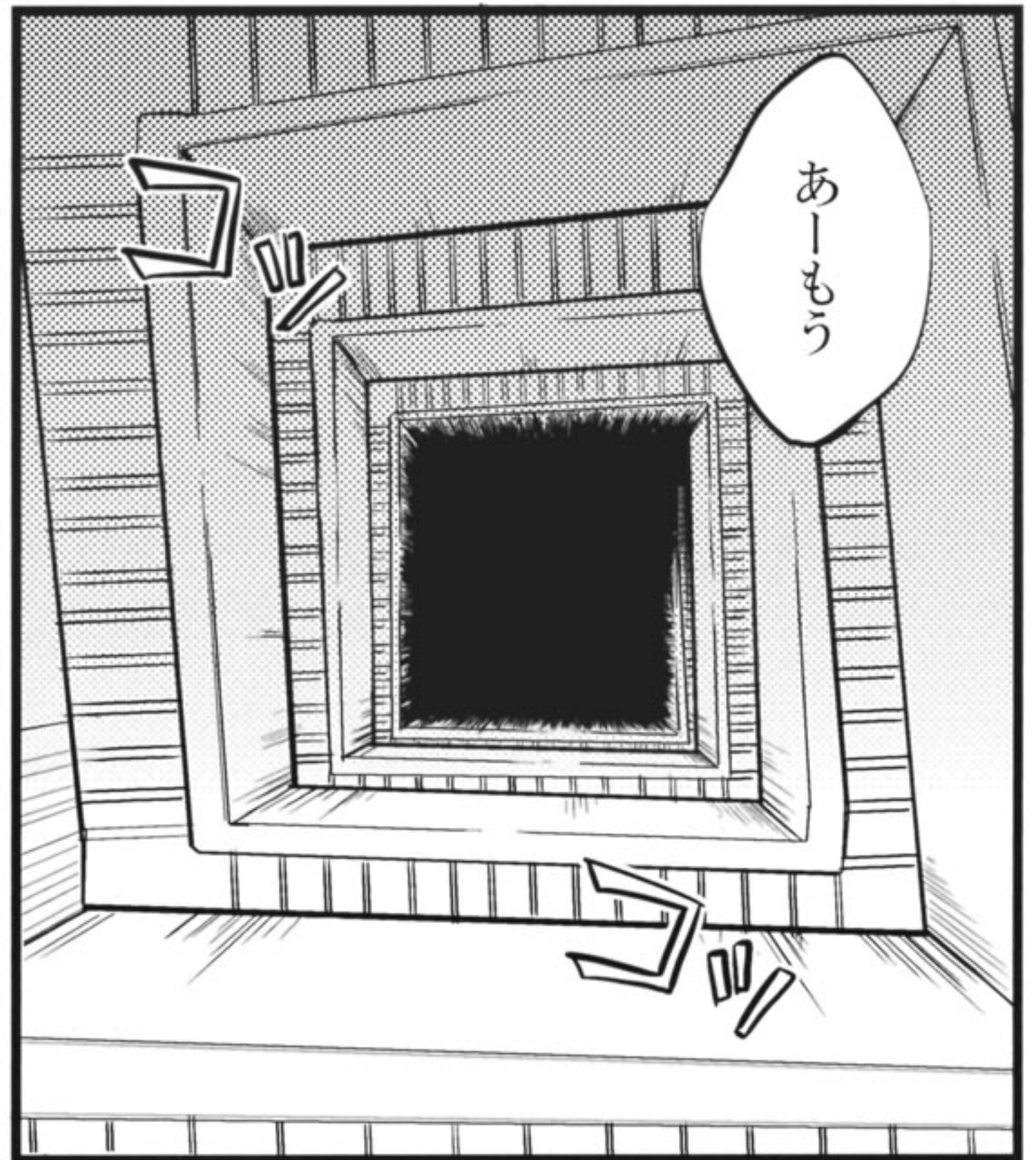
あー
わかってるよ

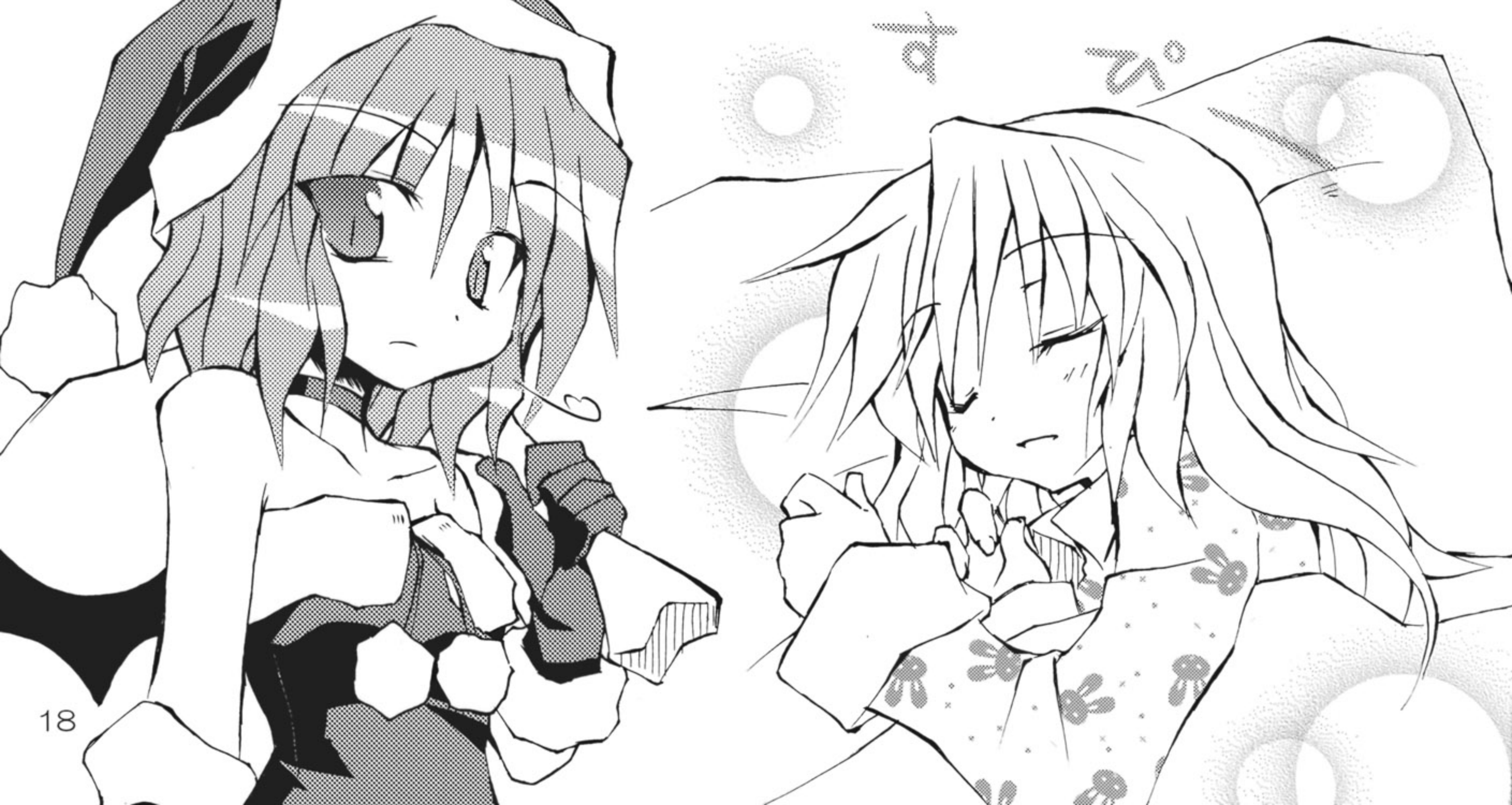
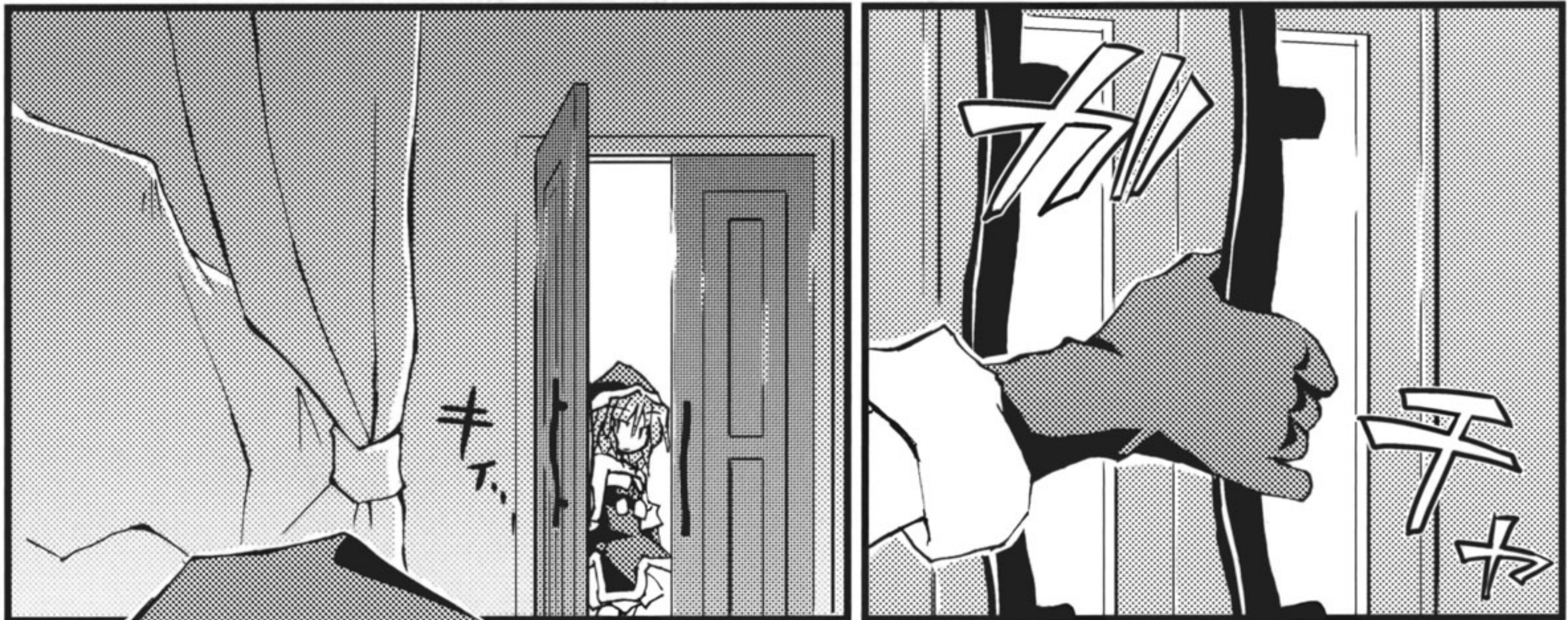
あいつの枕元に
これ置いてくりや
いいんでしょ

ええ
流石
ですわ

妹様はもうお休みに
なつてますので
起こさないようにだけ
ご注意ください

へーへー





あー
寒いなー

こんな夜は
仕事なんかは
ほっといて
暖かいところで
豆板醤でも
飲みたいなー

——って
思ってる
でしょう？

思っ
て
ませ
ん

とーちゃん
飲みものつかないの

もー咲夜さん
今日はちゃんと
真面目に
やってるんだから

ほめて
くださいよっ

そうね
珍しく

どういう
風の吹き回し
なの？

二の壱
あなただけが

フフフそれは
ですねー



あれ何か
心が痛い…

別次元からの刃が…

そうね
えらいわ美鈴



今日だけでも
真面目にやれば

私にもサントが
来るかもしれない
じゃないですか!!



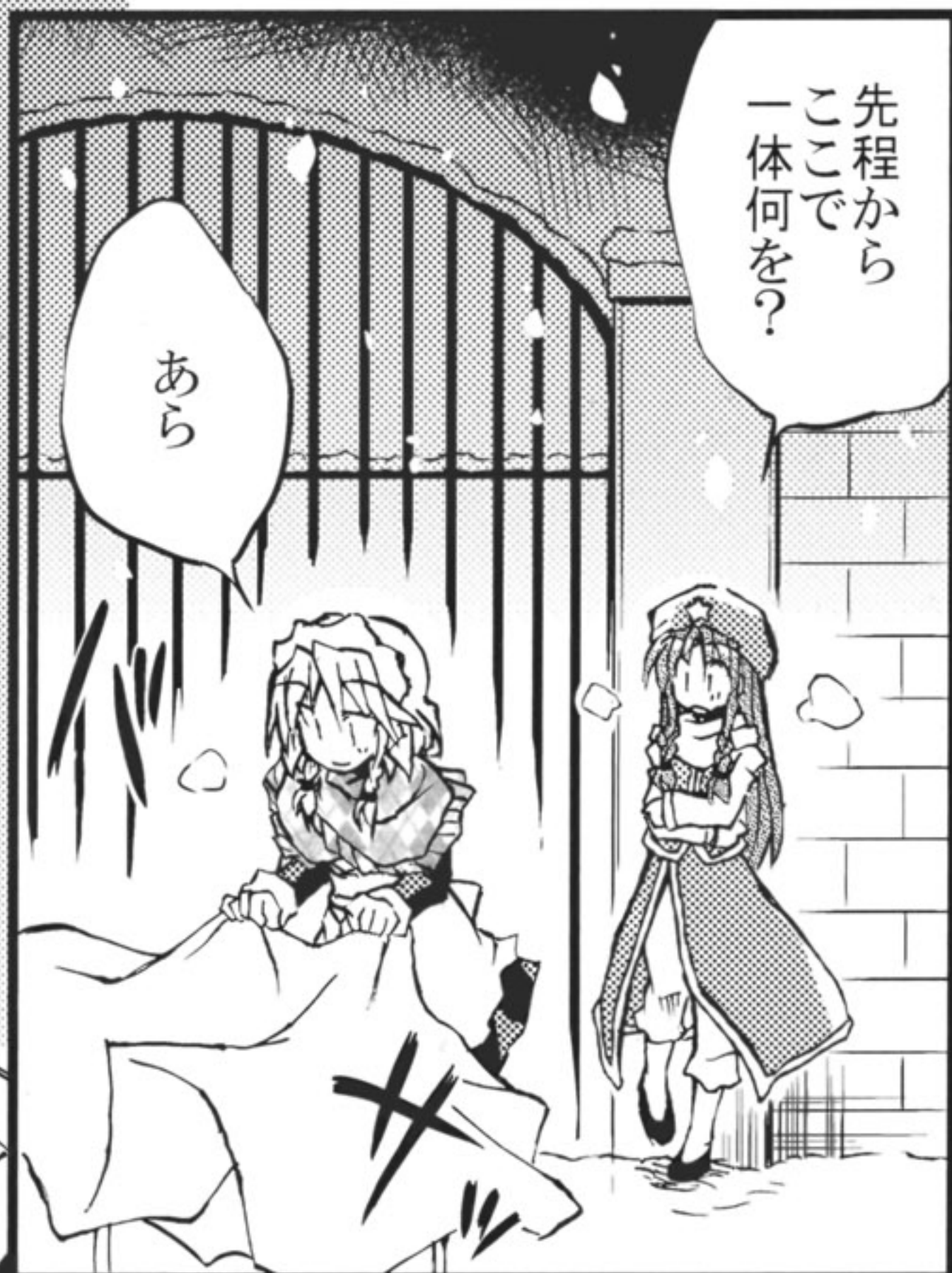
ところで
咲夜さん



お茶の準備を
しているのよ

わからない?

お茶?



先程から
ここで
一体何を?

あら

ええ
身体が温まる
でしょう？

そうですが…
ここですか？

寒くない
ですか？

余計に

あら美鈴
私寒さには
強いよ

身体も結構
鍛えてるし

あの…
咲夜さん一つ
いいですか

む
何よ？

そんな寒そうに
しなげに言われても
説得力無いです
ほんっとなに冷たい

と

…手温かいのね
あなた

全指サキのツメ
ヤブゆかに

ひい

ははは
これが真に
鍛えてる者の
掌ですよ!!

だからほら
咲夜さん
中に戻った
方が

いいのよ
うん

おめが

だって折角
やる気出して
る門番を

中に連れ込んで
お茶するわけにも
いかないでしょ



咲夜さん…



いえ咲夜さんの
お誘いでしたら

地獄の果てまで
お供しますし!!

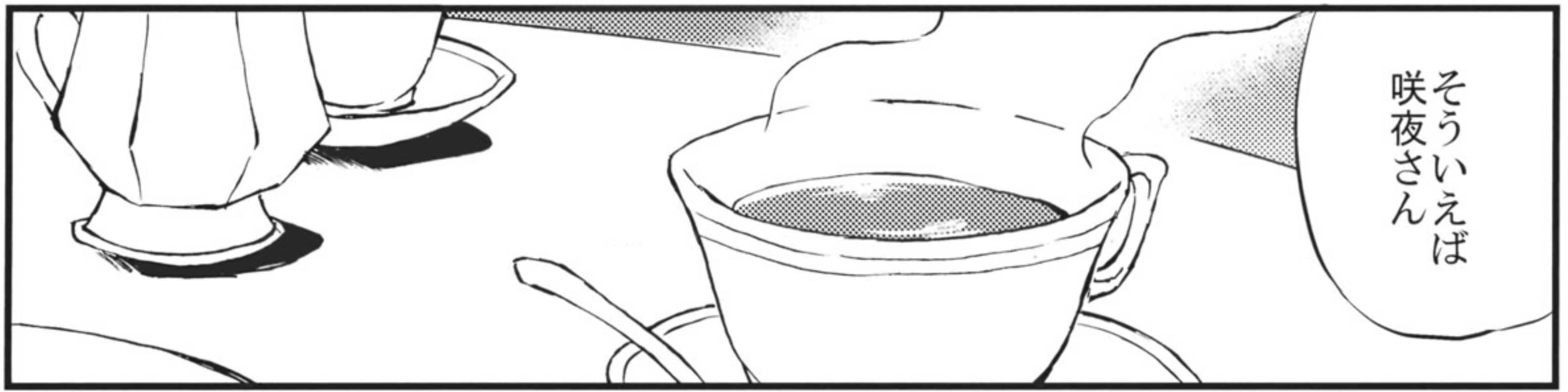
駄目
だってば

サマウメ

ほら中でお茶
入れてくるから
真面目に門番
しときなさい

任せて
ください!!

サマウメ
サマウメ
サマウメ



そういえば
咲夜さん



ああ
あれね…



妹様への
プレゼントの
何だったの
ですか？

咲夜さんの
用意されたの
ですよ



プレゼント
というか
手紙には…
“ほしいもの”
“じゃなくて”
“ねがいごと”
が書いてあったの

願い事
…ですか？

ええ
それもすごく
単純なことよ



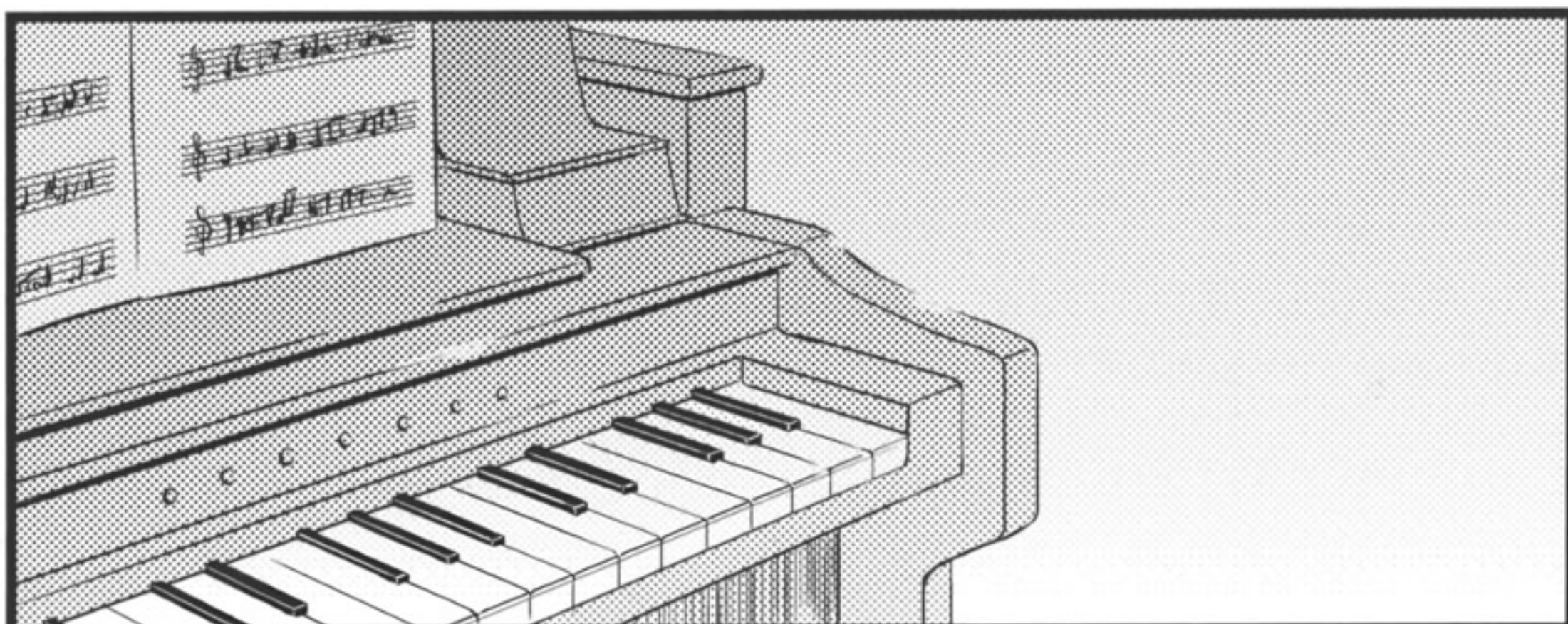
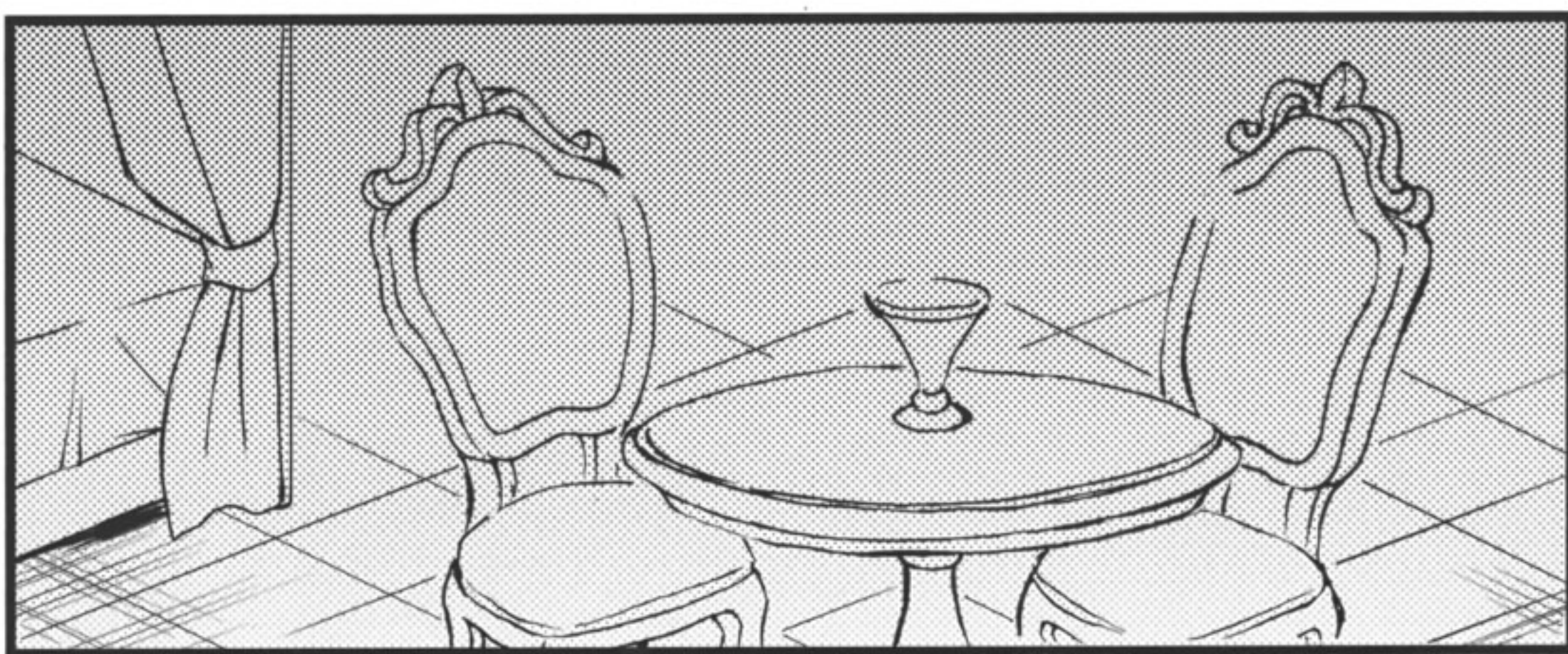
本当に
単純なこと
なんだけど

ね



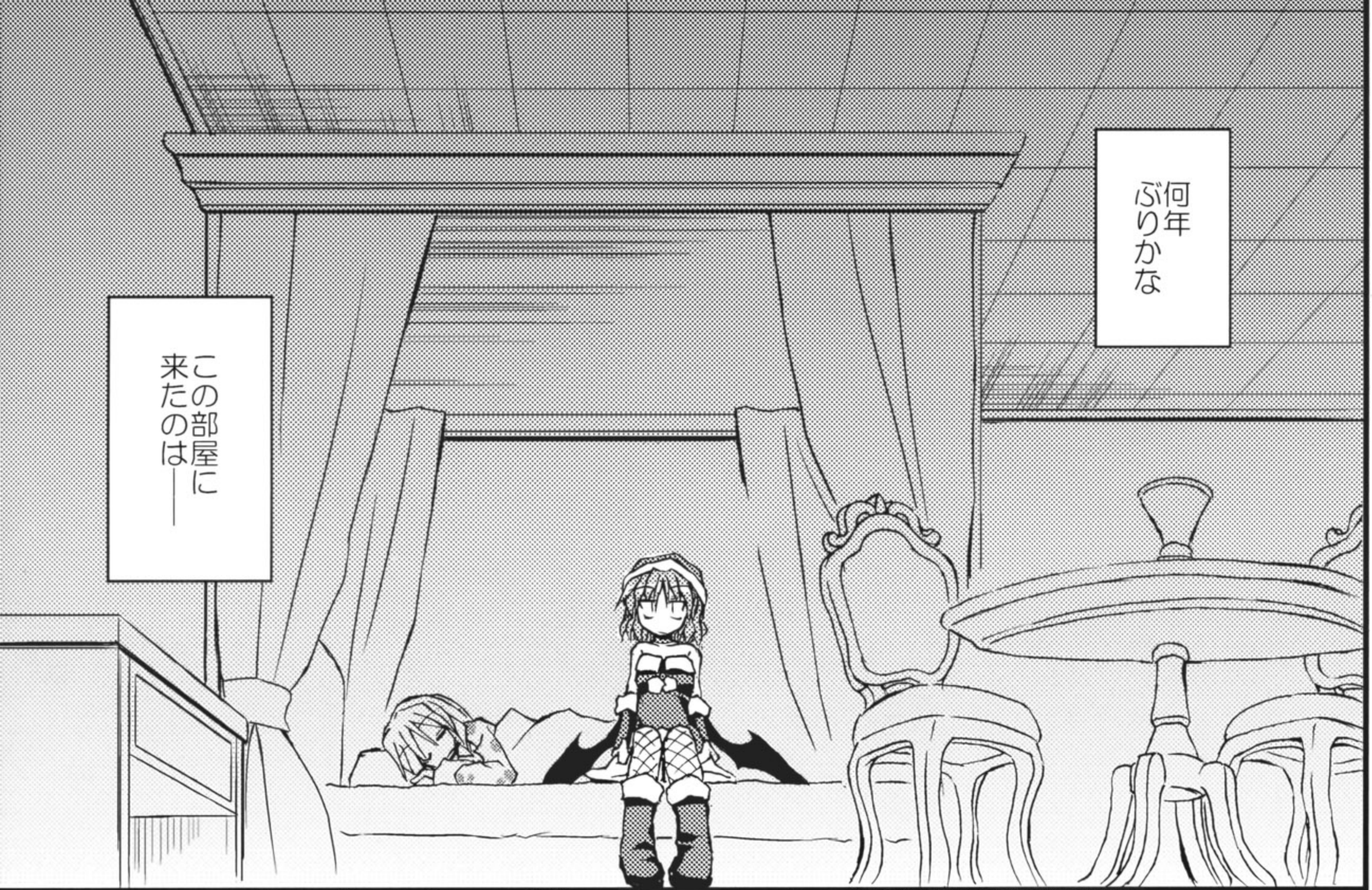
それを
わざわざサンタに
頼んだのですか？

妹様にとっては—
それくらい大きな
ことだったのかもね



何年
ぶりかな

この部屋に
来たのは――



何年…？
何十年…？
それ以上か？

確かあの時は
もっと――



ねえ
お姉さま

だってお姉さまが
くれるおもちゃ

ほい

壊れちゃうん
だもの

私もっと
丈夫なおもちゃが
ほしいのだけど



今年は私より
良い子だから
し

きつとサンタも
来てくれると
思うの!

す ぴ



良い子に
ね



しばらく
見ないうちに

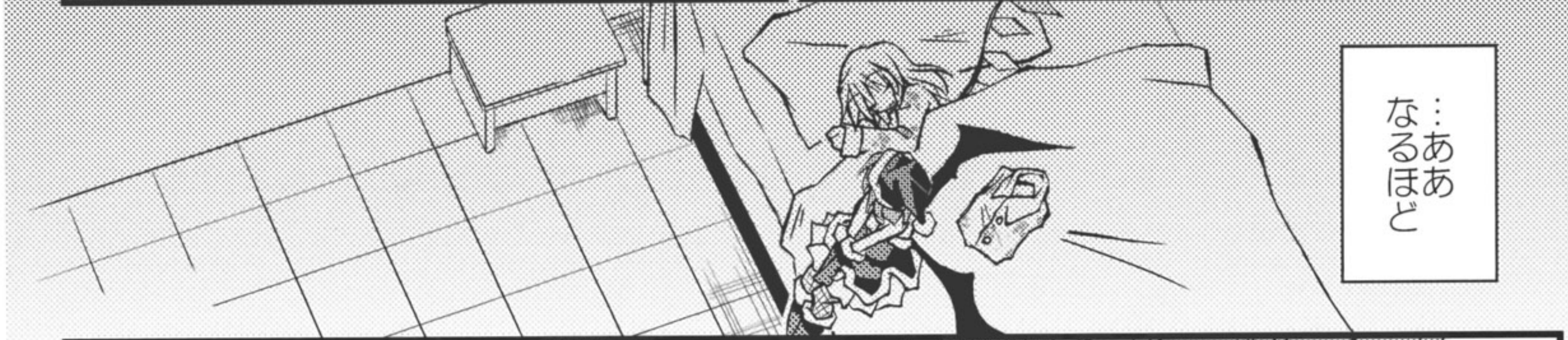
ずいぶん
綺麗な部屋
になったね

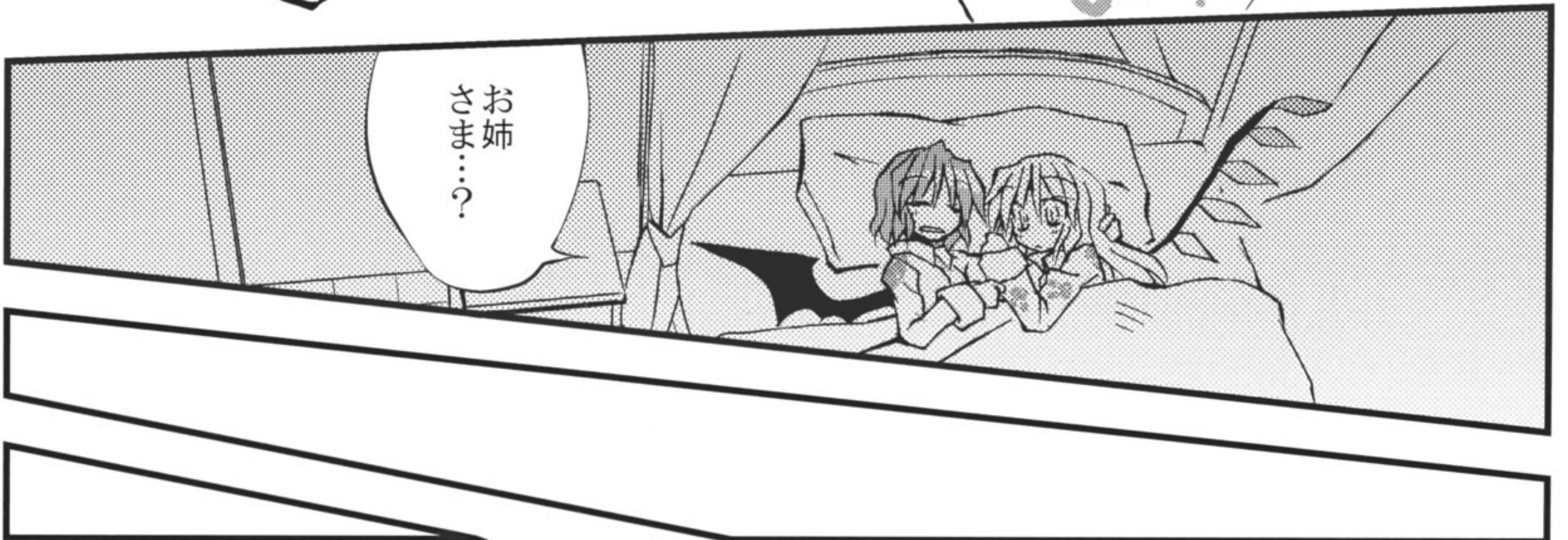
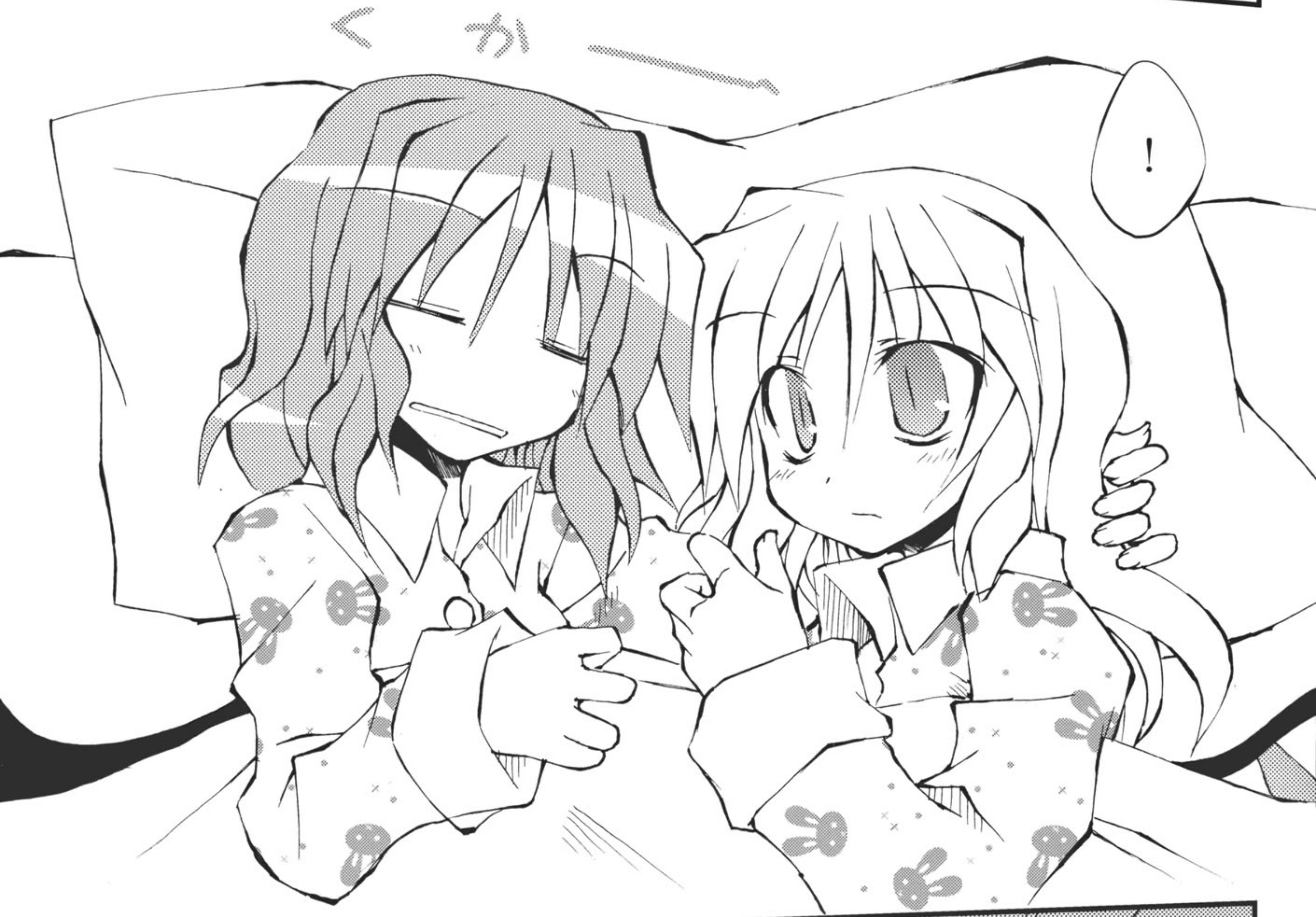
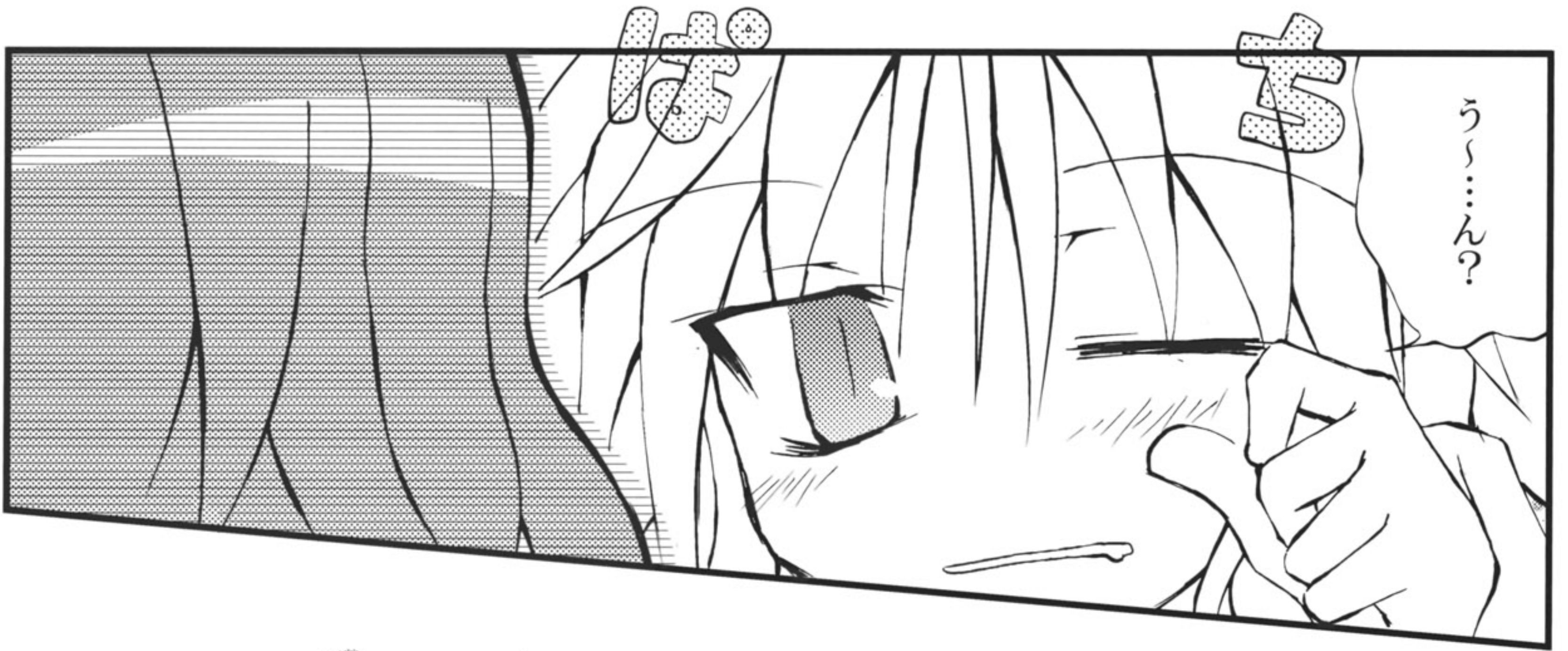
なま
なま
なま
なま

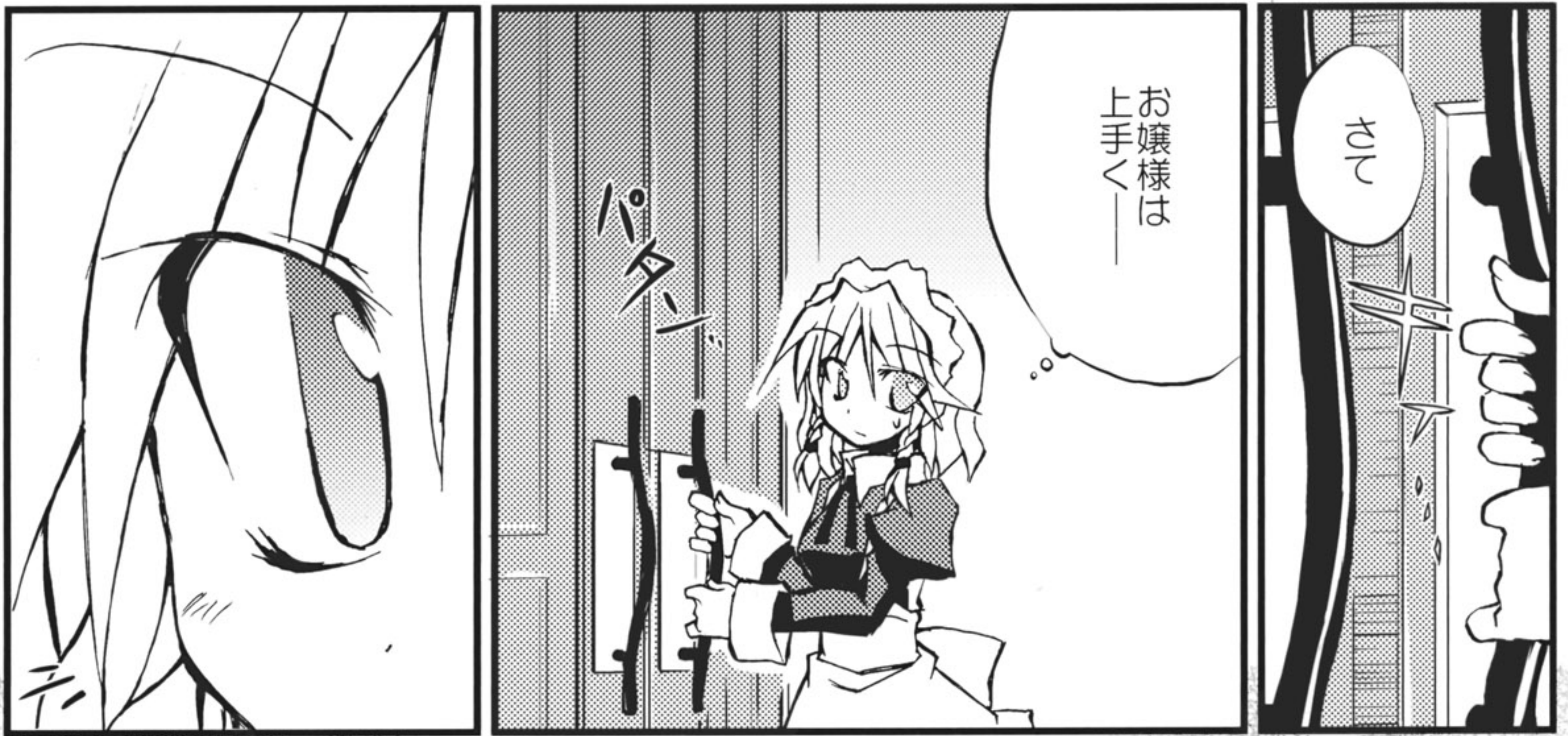
いつの間に

そんなに
成長したのよ？

フランドール？

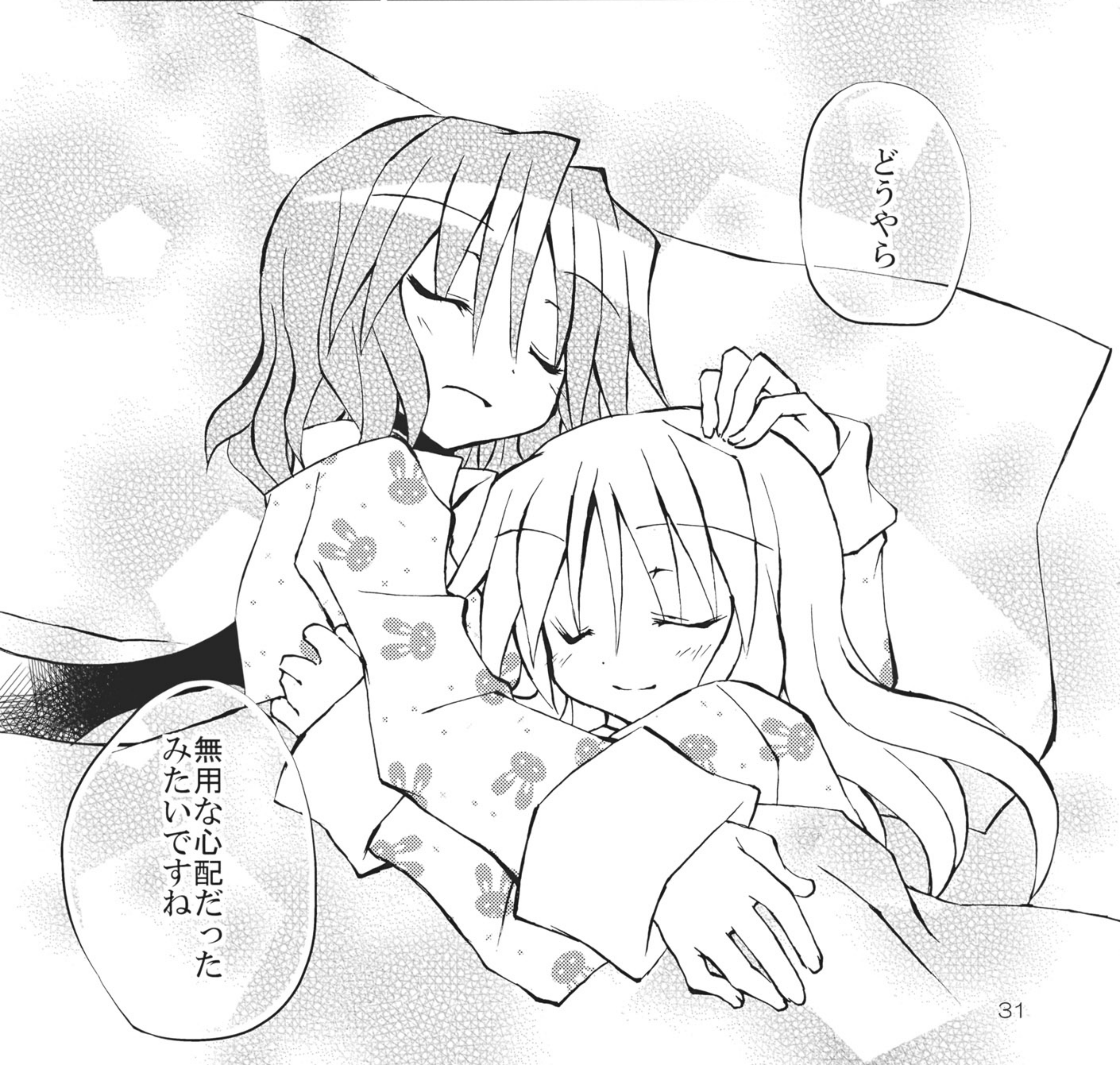






お嬢様は
上手く〜

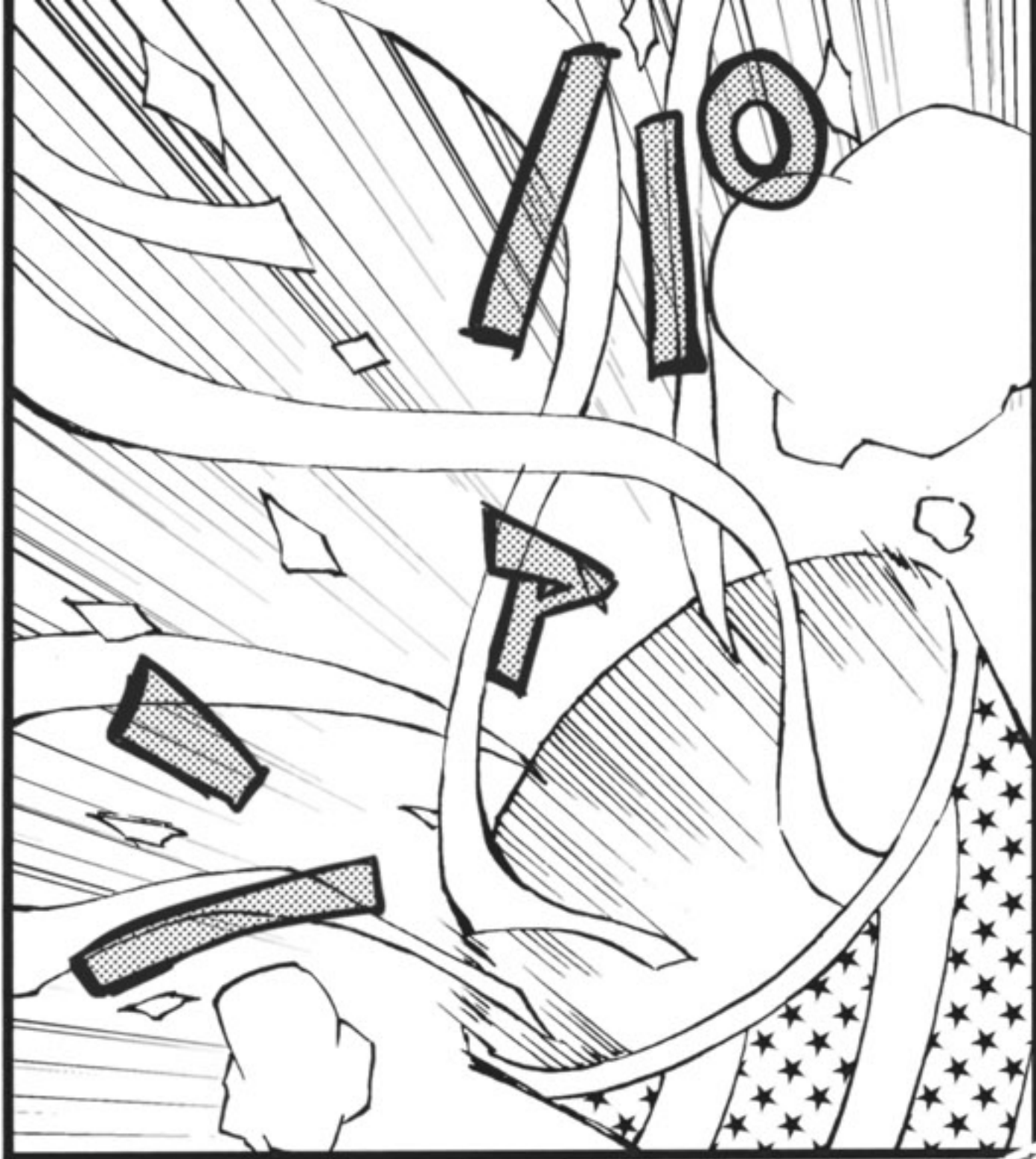
あつ



あつあつ

無用な心配だった
みたいですね



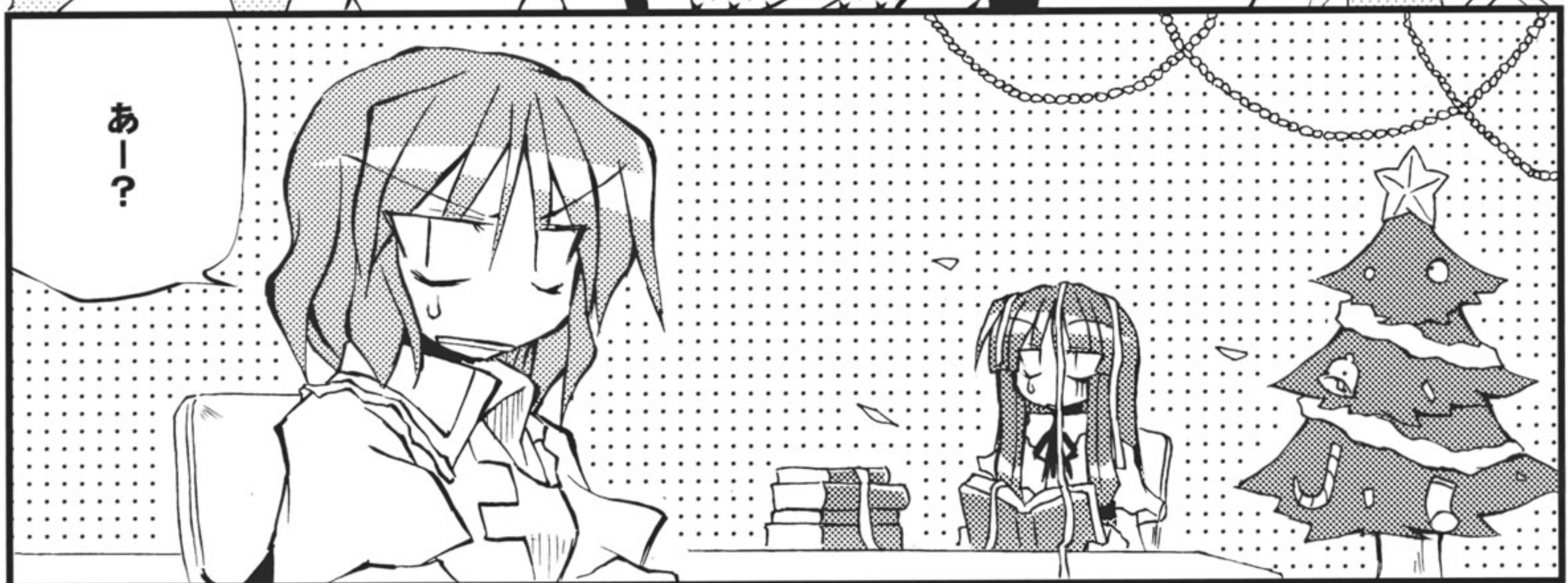


翌日

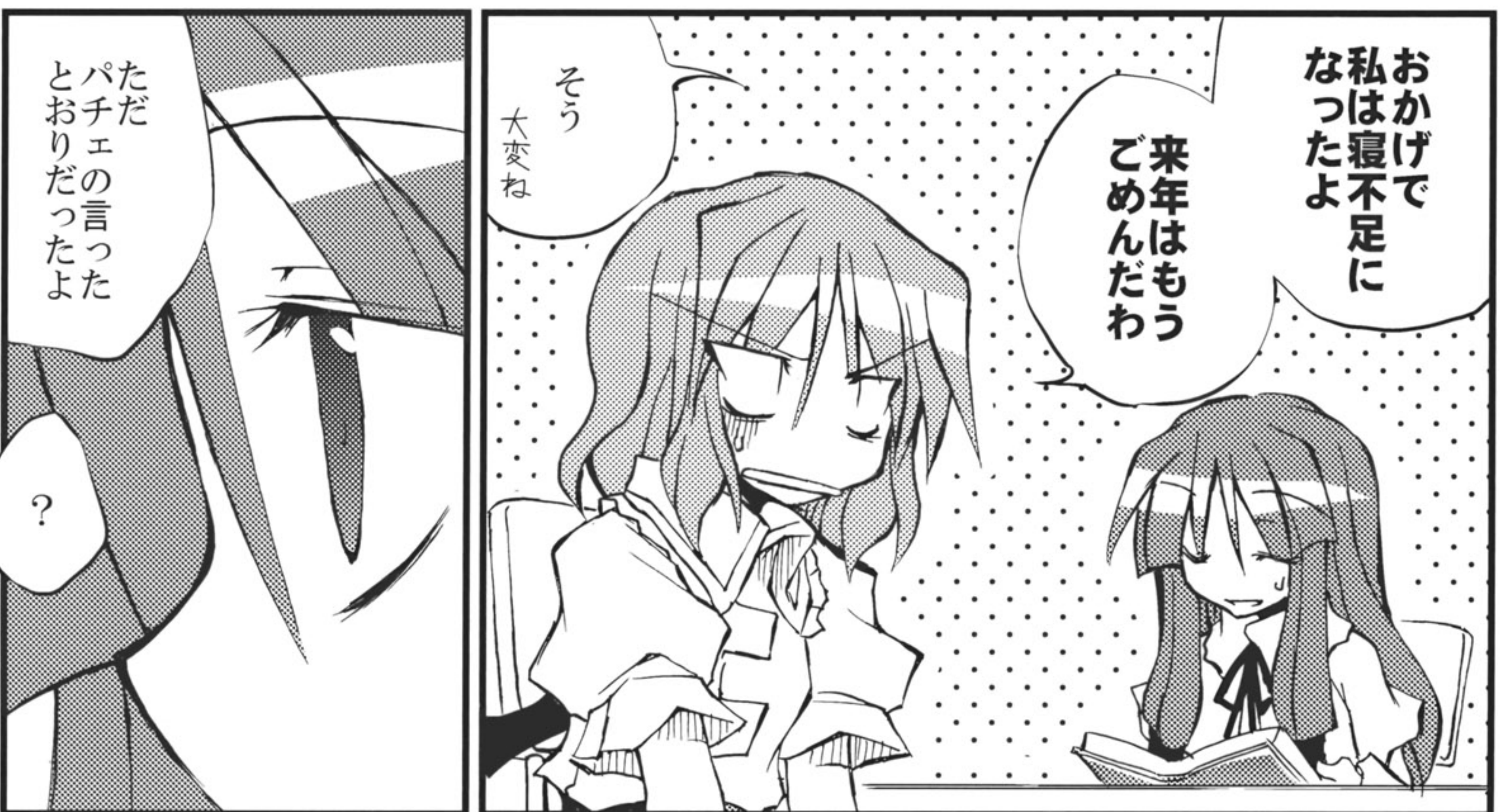
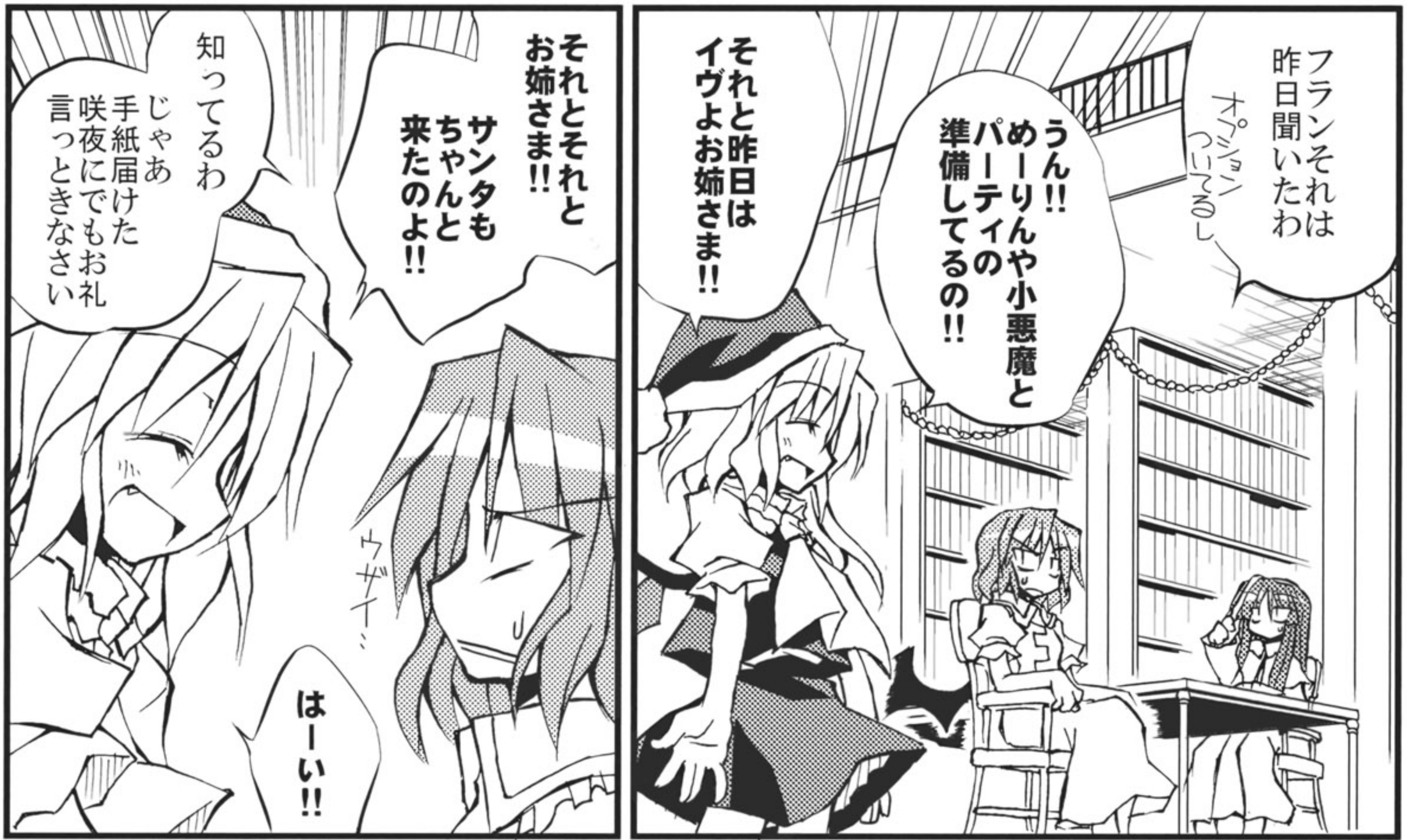


メリー
クリスマス!!

お姉さま



あー?





どうやら
サンタは

に

私のところにも
寄ったみたいね



そう

それは
良かったわね

おかし



□あとかき

おつかれさまです！さとうきびです！
世間はもう完全にクリスマスモードということでね！ ねっ！！
今回の本はクリスマスネタで描いてみました。いかがでしたでしょうか。
いやーもうホントクリスマスだからなー周辺が！クリスマスあふれちゃってるからなー！！

このあとかきが読まれるその時がクリスマスであるという可能性はいくらだ！
千に一つか万に一つか！億か兆かそれとも京か！
例えそれが那由他のよし疲れた。

とりあえず内容に関してはあんまり補足すべき体力が無いので
読んだままを感じていただければと思ってます！
あーパッチェさんのうなじが見てーなー。ホントに見てーわー！

て、なんか前にもサンタ本描いてたような気がしますね。デジャヴ。
あの頃と微妙に組み合わせが違ったりもするのですが、紅魔館メンバーはみんな仲良いので
誰が組んでもほんわかしてる…とかいう感じだと嬉しいですね！

あーパッチェさんの溜め息が吸いてーなー。ホントに吸いてーわー！

そんなわけで今回はこの本を手にとっていただき誠にありがとうございました！！
また次の本でもお会いできることを心より！！
今年もいろいろとがんばります！（クリスマスさんが回グアウトしました）

描いた人：さとうきび

姉者のおくりもの！



■奥付■

【発行日】
2010.12.30

【印刷所】
サンライズパブリケーション

【発行】
「粟米湯」
<http://sumitan.sakura.ne.jp/>

本書の無断転載を禁じます。

